

2022年度以降 徹底事項

①投手

- ・サングラスおよび太陽光にあたり打者がボールをみにくくなるもの（キラキラ光るネックレスやピアス等）の装着禁止。
- ・ボールを受け取ってから、12秒（ランナーなし）、20秒（ランナーあり）以内で投球する。

②捕手

- ・投球練習時、キャッチャーマスクの装着（ブルペンキャッチャー含む）
- ※キャッチャーマスクを地面に置かない。
- ・キャッチャーが防具を装着しているとき、準備投球受ける選手は、キャッチャー防具をフル装備している場合のみ、座って投球を受けることができる。防具なしの場合を立ってキャッチボールをすること。
- ※この投球数も準備投球の球数に含まれる。
- ・ファウルカップを必ず着用すること。

③選手全般

- ・サングラスの帽子掛け禁止（正しく装着させる）
 - ・試合中、控え選手は基本的にベンチから出ない。
- ※ベンチ内が蜜になる場合のみ、数名ベンチから出ることを認める。このときの、素振り・キャッチボールは禁止とする。
- ・球審へボールを渡す際は手渡しで行う。（放らない。）
 - ・ユニフォームをきちんと着用する。

④攻撃時

- ・先頭バッター、ベースコーチはミーティングに参加せず速やかに出場する。
- ・ネクストバッターサークルでは、低い姿勢で待機。（素振りしない）
- ・試合中のベンチ前でのキャッチボールの禁止。（登板中の投手のみ例外）
- ・試合中、ベンチ前での素振り禁止。（控え選手）
- ・バッターは、バッターボックスを外さずにサインをみる。
（ピッチャーを待たせての素振り禁止）

⑤その他

- ・球場に到着したら、アップを行う前にメンバー表を提出すること。
（試合開始30分前）
 - ・メンバー表への記入は、漢字でフルネームで記入する。
- ※公園球場は3部、その他の球場は2部提出すること。
- ・危険防止のため、小さいお子様のベンチ入場禁止。
 - ・ベンチに入れる人は、登録選手、スコアラー、マネージャーとする。
- ※ベンチに入る人は、すべてメンバー表に記入すること。
- ・相手選手、味方の選手に対するヤジ（気分を害する発言）は禁止。